

北信地域障がい福祉自立支援協議会 議事録

部会名 令和3年度 第3回権利擁護部会

開催日時 令和3年8月3日(火) 10:00~11:00

参加者所属機関名等

中野市高齢者支援課、中野市社会福祉協議会、飯山市保健福祉課障がい福祉係、飯山市地域包括支援センター、山ノ内町地域包括支援センター、山ノ内町社会福祉協議会、木島平村民生課健康福祉係、木島平町地域包括支援センター、木島平町社会福祉協議会、野沢温泉村民生課福祉係、野沢温泉町社会福祉協議会、栄村民生課住民福祉係、栄町地域包括支援センター、栄町社会福祉協議会、北信圏域権利擁護センター、未来工房つむぎ、北信圏域障害者総合相談支援センター

本日のテーマ、課題等

- ①他部会の活動状況 ②長野県権利擁護部会の報告 ③研修会（啓発・研修PJより）
④各PJに分かれて（その後全体共有） ⑤その他

会議で話し合われた事

① 他部会の活動状況

- ・精神部会では一般の方に向けた統合失調症をテーマにした広報紙を作成する。当事者へのインタビュー記事を中心にした内容を予定している。
- ・本人中心部会では当事者向けの見学会について、今年度はウェブを活用して実施していく。見学会は、①働く場として「クローバー」、②暮らしの場として「おためしハウス 205」とグループホームを紹介予定。
- ・重心・医ケア部会では、医ケアの方の災害時個別避難計画の整備について優先的に話し合っていく。
- ・市町村課題検討WGでは、7/30に相談支援専門員との合同会議を開催。地域課題を共有した。今後の検討につなげていく。

② 長野県権利擁護部会の報告

- 各圏域権利擁護部会計画と各圏域からの課題
 - ・上伊那圏域では、権利擁護事例集を作成。上伊那圏域自立支援協議会のHPに掲載。
 - ・上小圏域では障害者差別解消啓発イベント「モッシュ！～人をまちでつなぐ『わたし』たちのプロジェクト～」を今年度も11月に開催予定。
- 各圏域における障がい者虐待への対応の課題について
 - ・圏域の部会で検証された事例として、佐久圏域1事例、上小圏域3事例の報告あり。課題として、「実際に対応したことがないと、虐待対応のフローはあっても、対応に戸惑う」「虐待の終結の判断が難しい」といった声があがっていた。
- 成年後見制度利用促進計画等における課題について
 - ・各圏域から出された課題や、成年後見センターへの質問を共有。成年後見センター等につなげ、10月の部会で成年後見制度利用促進計画等における情報交換を行う。
- 障がい者虐待防止・権利擁護研修について
 - ・今年度はオンラインでの開催を予定している。

③ 研修会（啓発・研修PJより）

権利擁護に関する日々の迷いや疑問等に関して、事例を通して意見交換した。

④ 各PJに分かれて（その後全体共有）

- 啓発・研修PJ
 - ・10/7、権利擁護センター主催の講演会が飯山市なちゅらで開催される。講演会の前座として寸劇を行うため内容等を検討。
- 成年後見PJ
 - ・市町村に対して行った成年後見制度に関するアンケートの結果をもとに研修会を検討中。
- 差別解消運営PJ
 - ・周知のチラシを作成する為、内容を検討。地域住民への広い啓発を行うため、法制度の分かりやすい説明と相談窓口を掲載予。